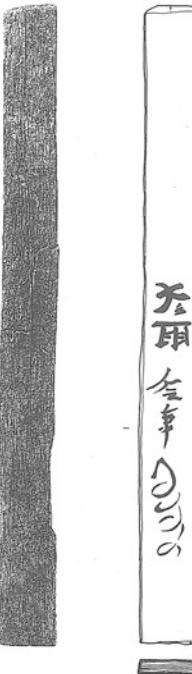


(1)

412×37×10 011

大型の完形木簡であるが、習書及び重ね書きのみで内容は不明である。裏面には墨痕は見出せない。

(西岡巧次)



木簡研究第二二号

卷頭言—最近の木簡を取り巻く状況に思う
一九九九年出土の木簡

田辺征夫

頒価 五五〇〇円 送料六〇〇円